様式第２号

［個人・法人共通］

災 害 資 金 細 部 調 書

 住　所

 氏　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  災　害　の 種類・時期 | 　 |  |
|  ア 農 作 物 減 収 |  作物名 | 　被害面積 |  平年収量 |  　減収量 | 　減収額 |  備 考 |
|  |  а |  ㎏ |  ㎏ |  円 |  |
|  |  |  |  | Ａ |  |
| Ｂ農業共済金 見 込 額 円 | Ｃ代　作　物 予定所得額 円 | Ｄ減収総額（Ａ－Ｂ－Ｃ） 円 |
|   イ そ の 他 | （注：今回はなし）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 円 |
|  ウ 諸 対 策 金 額 | 天 災 法融 　資 | 農協特別貸　　出 | 租税公課減　　免 | 現金・預貯金借入金等 |  家 計 費 の 節 約 | いつもの年の経済余剰 |  計 |
|  円 |  円 |  円 |  円 |  円 |  円 |  円 |
|  エ　災害資金所要額（ア＋イ－ウ） 円 |  上記の記載のうち、災害による被害及び被 |

 （参考） 害金額については、事実と相違ないことを

|  |  |
| --- | --- |
|  市町村に対する 共済組合の 災害救助法適用 選択共済金額 有　・　無 円 |  証明する。 　年　　月　　日  |

 市町村長

**＊申請者は以下に留意し本調書及び別紙（太枠部分を除く。）を作成すること。**

　・「ア農作物減収」は被害を受けた全作物の減収状況について、被害の中心となる作物とその他の作物　　に分け記載する。なお、被害の中心となる作物名の前に○印をつけること。

　・「平年収量」は、被害を受けなかった場合に見込まれる本年収量を記載する。

　　なお、見込み難い場合は、直近３カ年実績の平均収量を記載する。

　・「減収額」は被害により見込まれる「減収量」に、被害を受けなかった場合に見込まれる本年単価を　乗じ算定し記載する。なお、単価を見込み難い場合は、直近３カ年実績の平均単価によるものとする。

　・「イその他」は、融通見込がないものについて記載する。

　・別紙「農業総収入額」は、被害を受けなかった場合に見込まれる被害農業者の全作物に係る本年収入額(農業外収入を除く)を記載する。

　・別紙「減収率」は被害の中心となる作物の「減収量」をその「平年収量」で除し算定、小数点以下３位を四捨五入し小数点以下２位を記載する。

　・別紙「損失率」は被害を受けた全作物の「減収総額」を「農業総収入額」で除し算定、小数点以下３位を四捨五入し小数点以下２位を記載する。

様式第２号　別紙

|  |
| --- |
| 農業総収入額 |
| 円 |  |
|  内 訳 | 作物又は畜産物名 | 作付面積又は飼育頭羽数 | 平年収量 | 単価 | 収入金額 |
| １２３ | ㎡,頭羽 | kg | 円 | 円 |
| 合計 |
|  円 |

|  |
| --- |
| 減収率（減収量／平年収量） |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　％ |

|  |
| --- |
|  損失率（減収総額／農業総収入額） |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　％ |